

岸和田市森林整備に係る実施計画

令和3年12月
岸和田市

1 地域の森林の概要

- ・岸和田市の森林は、市南部に位置し、面積は1,859haで市域の約26%を占めている。
- ・森林のうち、人工林面積は、森林面積の約65%にあたる1,208haであり、府人工林率の50%をはるかに上回っている。

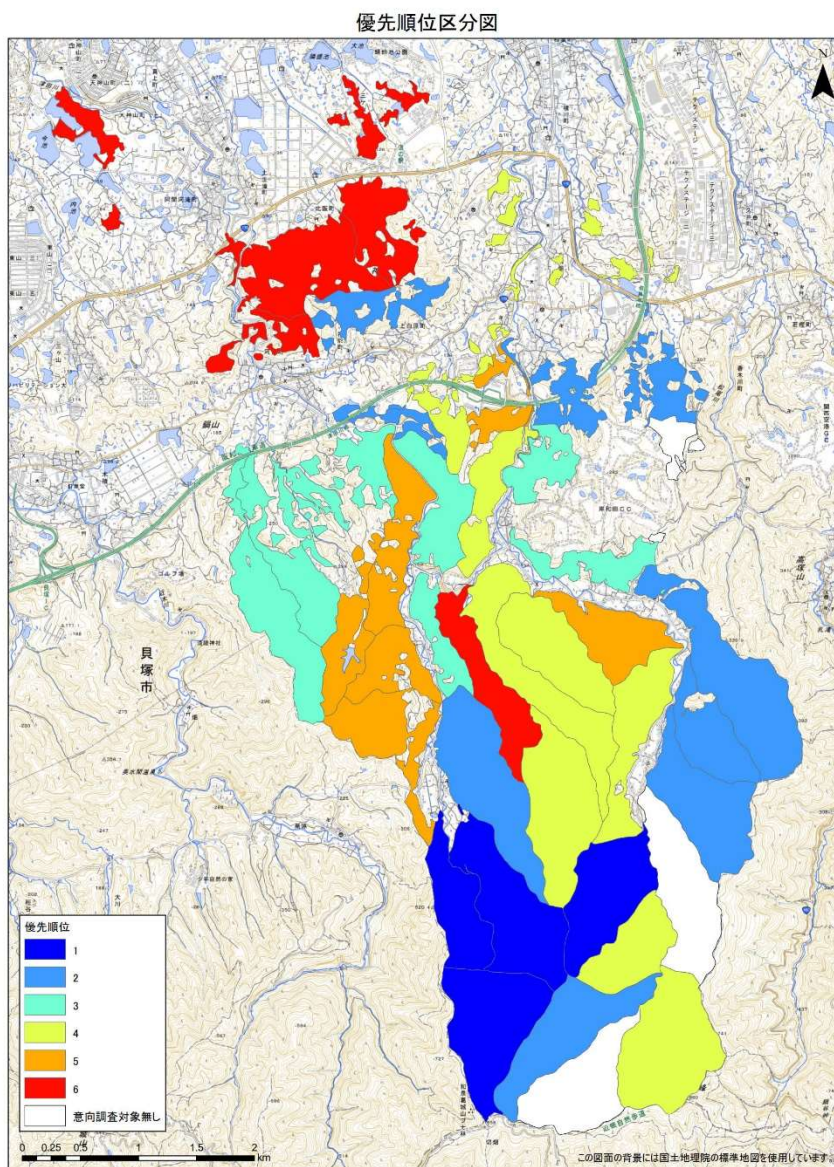
・森林の現況について

木材価格の低迷や経営コストの増大等により林業の採算性が低下し、森林所有者の管理意欲が急速に減退していることから、管理が十分に行われず、放置された森林が増加する傾向にあり、森林の公益的機能の低下が懸念されている。

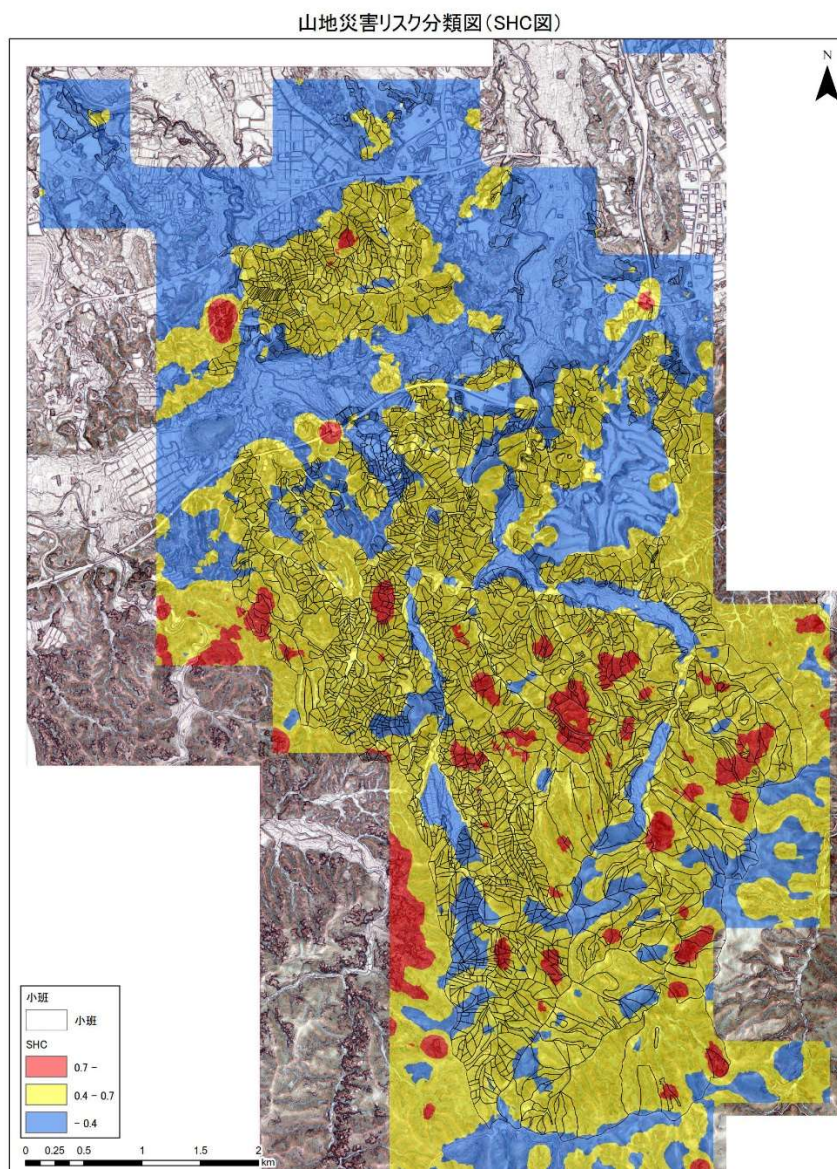
・市の林業施策について

このため、岸和田市では、森林環境保全整備事業への上乗せ補助を行い、森林整備の支援を行っている。

2 岸和田市の森林整備優先順位区分図



3 岸和田市の産地災害リスク分類図



4 岸和田市が行う森林整備の取組方針

- ・ 森林経営計画の策定が困難な人工林又は天然林で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林については、森林環境税（譲与税）を活用し、市が森林整備を行う。
- ・ 令和2・3年度に実施した森林の現状解析及び、森林所有者意向調査業務の結果により、予算の範囲内において、危険箇所や民家等に影響を及ぼす恐れがある支障木を中心に伐採する。
- ・ 森林の整備は、協定を締結することにより行う。
- ・ 整備箇所については、ゾーニング図（危険度）・地元町会の意向・森林組合の知見・森林所有者の意向等を勘案し、総合的に判断して選定していく。

【森林整備の今後５ヶ年の計画】

事業	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	整備手法
危険森林整備による	12ha	12ha	12ha	12ha	12ha	直営整備 (協定締結)
経営管理権による	経営管理権 集積	森林整備				直営管理 (集積計画)
神於山再生 管理による	事前調査	随時	随時			直営整備 (協定締結)

※その他、整備計画は柔軟に、適宜対応していく。